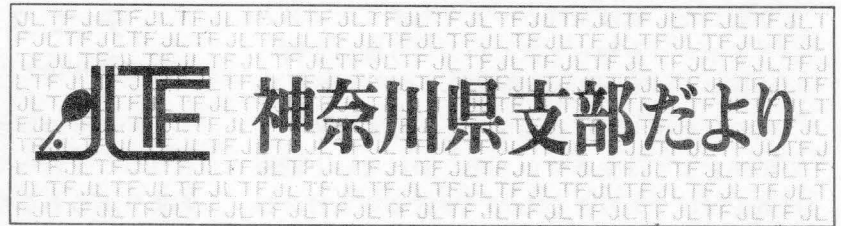


第29号



事務局

河田靖子

私のテニス

私が10才の時父の勤務先に、「これは体の丈夫になる道具です」と長野市の本屋さんが売りにきたラケット（軟式）を父は姉と私に1本ずつ買ってきてくれました。これが私のテニスのスタートです。姉と私は学校から帰ると部屋で千代紙の人形で遊んでおりましたが、ラケットを持ってからはお天気の日にはラケットをかかえて学校の庭に遊びに行きました。学校にはまだテニスコートはありませんでした。私が六年生の時初めてテニスコートが作られて先生方がやっておられました。

私が長野の女学校一年に入学した時には女学校にはテニスコートがあり休み時間にはテニスがやれました。私は長野の女学校は一学期だけで父の勤務の都合で二学期から松本の女学校に転校しました。松本は大変運動の盛んな女学校で、廻りの小学校が全部集まってテニストーナメントをやっているのに驚きました。私は毎朝一時間早く学校にゆき朝礼の始まるまでテニスをやり、授業が終わってからは帰る鐘の鳴るまでテニスをやって家に帰りました。その頃の思い出があります。

私が二年生の時、一年に一回ある全校テニストーナメントに出て、姉の組の四年生の組と私の組が決勝戦に残りました。試合が接戦になり、各応援の皆さんがポプラの枝を振って応援して下さり夕日の落ちそうになるまで戦って私達は姉の組の四年生に勝って優勝しました。そして優勝旗を頂いて自分達の教室に一年間飾る事が出来感激しました。二年生が優勝したのは初めてでした。それからは学校の代表選手になり、他の女子師範学校・女子職業学校との対抗マッ

鎌倉ローンテニスクラブ 武石文江



チにはいつも選手として出ました。そのかわり顔は日に焼けて真黒になり母を歎かせました。

女学校も四年生になり卒業も近づき一番悲しかった事はテニスに別れる事でした。私は教室の窓から見える日本アルプス連峰を眺めながらひとりで何度涙を流した事でしょう。今でも忘

れられません。

私が女学校を卒業した五月父の勤務が変わって海を越えた大連に移りました。私は二年後結婚して上海に行き、ここで初めて洋服でテニスをやり軟式テニスから硬式テニスに変わりました。今迄は和服に袴姿だったのでした。それからは日曜毎に主人共々会社のコートに行きました。しかし主人の勤務も三年毎に転任があり上海から大連・シンガポール・門司・香港・上海と変り、又その頃は育児に追われていました。テニスを再開できたのは敗戦後、上海から引き揚げ鎌倉にささやかな家を建ててからの事でした。

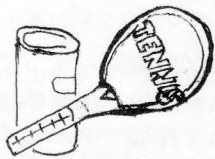
子供二人の学校もきまり、私達は近くにある鎌倉ローンテニス倶楽部に入会しました。私は家の中の用事がすむとテニスコートに行き、夕方まで毎日テニスをやりました。主人が私のテニスを応援してくれましたので、色々のトーナメントに安心して思い切り出て全日本トーナメント、神奈川県からの国体選手、都市対抗戦等日本中をテニスの試合で歩き廻り、40才を過ぎてからのテニスでしたが日本テニス協会のランキング女子複に「三位、二位、四位、四位」と4回ランキングに入りました。優勝も30回以上しましたのでカップ・トロフィが100個を越えました。

又昭和43年には全日本に出た女子の方達が田

園クラブに集まって、女子テニス連盟を作って女子の為になる仕事をしましょうという話がまりました。私は女性が一人でも多くテニスというスポーツを知って欲しいという願いを持っておりましたので大賛成でした。

私の父も母も共に長命でした。私もせめて父の年86才までは生きないと申しわけないと健康に気を付けておりましたが、平成2年1月2日で私は満86才になりましたので良かったとホッとしているところです。これからは余生を大いに楽しむつもりであります。

最後に私がどうしてこんなにテニスに力を入れているかという理由をお話いたします。テニスというスポーツは、何よりもマナーを大切にすることが大切です。何卒皆様には、良いマナーを大切にすることを大切にするテニスをお楽しみに。平素の生活にも良いマナーをとり入れてお暮しになられます様にと申し上げて、この稿を終らせていただきます。



武石文江さん

元日本女子テニス連盟副会長・現在日本女子テニス連盟名誉会員。もちろん武石杯の生みの親でもあります。

ふれあい・第9回日韓親善試合!!

恒例の日韓親善試合が梅雨空のもと、6月20日東京新高輪プリンスホテルで行われました。国を挙げての韓国チームは圧倒的な強さを見せ、去年に続き今年も韓国に凱歌があがりました。千葉・東京・埼玉の朝日レディース代表3チームと韓国との対戦でした。(来年は神奈川代表がこの親善試合に出場できる事を願っています。)

場所をかえて、夕方からは親睦パーティー。我々が迎えたのは、試合時の白一色のテニスウェアから一転、目を欺かんばかりのチマ・チョゴリの正装韓国婦人。牡丹色・群青色・山吹色が軽やかな絹ずれの音と共に入場、あの強かったテニス婦人達は、一転、優雅な貴婦人。日本選手団から喝采を博したことでした。盛会の中興にのって盆踊りしながら炭抗節を会場狭しと歌いつつ、踊りつつ「これこそ親睦」「善き哉親善」「健康に祝福」と感動したことでした。最後に、あれだけの素晴らしく美味しい料理はすべて日韓両国婦人の胃の腑におさまれり。(葉山記)

ふ れ あ い

テニスについて

亀の甲山テニスクラブ 高杉衣香

1990年度のコカ・コーラ杯に優勝でき、とてもうれしく思っています。この試合は、今まであまりふるわなかったのですが、よきパートナーにも恵まれ、所属クラブでの開催という地の利もあって、おかげ様で初優勝できました。応援に来て下さった方々・役員の皆様、どうもありがとうございました。

いつも思う事ですが、試合にでていると、一つ一つの試合がまるで“ドラマ”の様だと思います。誰でもいつも絶好調ではないし、相手も違う。お天気も違えばコートも違う。そんないろいろな条件の中で一つのボールを4人で追っていると、それぞれの情緒やキャラクターまでもがひしひしと伝ってくる様な気がします。強気になったり弱気になったり、押しもだめなら引いてみたりしながらドラマは展開してゆきます。そしていくつかの山を二人で乗り越えてやっとハッピーエンド。勝利がやってきます。やってこない時もあります。でもたとえどちらでも不思議となにかしら今まで気がつかなかった事に気がついたり、反省の材料が見つかったりするものです。テニスをやっていなかったらとても気がつかなかっただろうと思う事って、たくさんあります。これからも努力してたくさん“ドラマ”を楽しみながら、なるべくハッピーエンドで終る様にならばと思います。



是非 ご参加を!

秋恒例の武石杯、県支部シングルスダブルスにたくさんのエントリーを期待しています。期日は10月29日～11月2日です。さわやかな秋空の下、同窓会気分で荏原湘南スポーツセンターにお集り下さいませんか。

ふ れ あ い

主婦とテニス

鎌倉ロイヤルテニスクラブ 豊 口 治 子

「テニス」外側から眺める。ちょっと、かっこいい。参加してみる。ふん、なかなか。楽しみの中に、少々疲労を伴うのが快感。そしてなんだかんだと、始めだしたら、やめられない。止まらない。行きつくところが麻薬か、覚醒剤か。まあ、暗くて、しめっぽくないのが、とりえ。一応主婦なんだから。

家の中にさんさんと降りそそぐ太陽とまではいなくても、明るいにこしたことはありません。

主婦にとってテニスとは？

清涼飲料？ 強壯剤？ それとも精神安定剤？
ダイエット飲料？

それぞれ日により、歳により、体の調子に見あわせて、どれを、貴女はお選びですか。お好みに応じて、ご服用下さい。ただ、くれぐれも飲みすぎないように、適量を、おあがりになった方が、身のため、家庭のため。副作用にご用心。飲みすぎた時には、薬害ならぬ、家庭害になります。「気がついたときには、もう」なんてことに、ならないためには、処方箋作りにはじまり調剤の仕方、又、服用時の注意など、ゆめゆめおこたりのないよう、常日頃から心がけてまいりましょう。

それにしても世の中、平和になったものです。コートの上で、太陽の下で、ボールとたわむれるだけで、心も体も、爽やかになり、少々心の痛み、体の痛みも、気にならず、年を重ねていけるとは、テニスならではの効用と、神に感謝、夫に感謝、子供に感謝しつつ。

ボールを、ラケットですくって飲んでいる主婦のたわごとです。

45会のテニス

宮崎台テニスクラブ 山 本 由 美 子

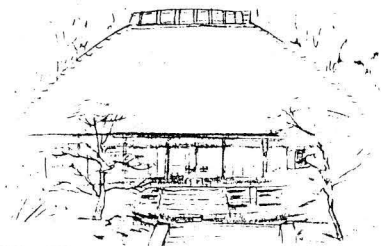
朝の雨をも上空に押し返して、鎌倉シーサイドは100人を越す熟女の熱気で溢れていました。B・Cブロックの初めてお会いする人。審判で顔馴染みの近隣の支部の人とも、この機会に楽しいテニスが出来ました。

45会のテニスは十人十色、今が最高とばかりのルンルンテニス。昔、花を咲かせた人のゆと

りのテニス、暇つぶしのお喋りテニス、まずはウェアのおしゃれテニス、ビール・ビールのアル中テニス、特別参加された86才の武石さんの上品で渋いテニスなど、人生色々、テニスも色々……。この私は、10年、20年先も、少女のようにコロコロ笑ってボールを追っかけていたい、そしてその頃にも女子連の年齢別の集まりが沢山あってほしいのです。

帰りに東京支部の人達と訪ねた成就院・明月院のあじさいは、清々しい五分咲きでした。力餅を食べ、又来年あじさいの頃、鎌倉の45会々と約束して、楽しい一日が終わりました。

(45会は6月4日、鎌倉シーサイドで行われた。)



生涯テニス

相模原テニスクラブ 浅 野 衣 世

テニスを始めてから10何年、面白くて無中で球を追いかけたとき、すこし試合が出来るようになり今度は一回でも多く勝ちたくて一生懸命練習に励んだ時期、30半ば過ぎから始めたテニスもいつのまにか、50を過ぎてしまいました。

私にとってテニスって何だったのかしら……。時にはいやなこと、つらいこともあったけど、それを含めて本当に楽しい思い出が一ぱいです。昨年の秋より車椅子テニスのお手伝いをするようになりました。今日まで健康でテニスを続けてこられたことを喜び、身体のハンディを乗り越えて車椅子テニスの選手としてテニスを楽しみがんばっている方達のお手伝い出来ることを感謝しています。そして又ちがったテニスの楽しみ、喜びを味わっています。

このボランティアの輪も少しずつ広がってきています。私達健常者の手を必要としているテニスの仲間の為にこの輪がもっと大きくなることを願っています。

是非 お電話を！

車椅子テニスにご協力下さる方、お待ちしております。

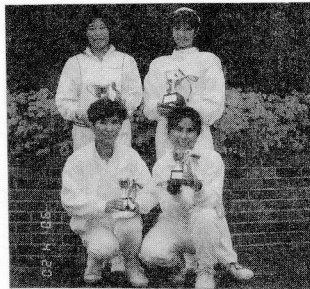
浅野



ブロック別ダブルストーナメント

Aブロック 参加 155組
 とき 4月17日～19日
 ところ 霧ヶ丘テニスクラブ

西室・村田(宮崎台・夢見ヶ崎)	—		優勝
田村・渡辺(スポーツ109)	—	6-3	田村・渡辺
藤倉・佐藤(相模原)	—	6-0	7-5
土屋・大橋(つきみ野ローズ)	—	6-4	1-6
		6-4	6-3



優勝して一言
 「久しぶりの大会に若い人と卒業できよかった」(田村)
 「ベテランのパーとナーに恵まれて、嬉しい」(渡辺)

Bブロック 参加 90組
 とき 4月10日～12日
 ところ 泉中央テニスガーデン

前田・横田(上郷グ)	—	優勝
高田・遠藤(上郷グ)	—	7-6(4)
東樹・平田(上郷グ・横グ)	—	6-1
菊地・尾形(湘南ハイランド)	—	6-3
		6-3
		6-7(7)
		5-0

優勝して一言
 「一試合ずつ二人で力を合せて頑張りました」(前田)
 「一戦ごと苦しみを乗り越えて思いもかけない優勝が出来ました」(横田)



Cブロック 参加 154組
 とき 4月17日～20日
 ところ 平塚市営桃浜コート
 湘南ローン

鈴木・上田(湘南ハ・湘南口)	—	優勝
根本・森本(湘南口)	—	6-4
有馬・松尾(湘南口)	—	6-3
石井・坂井(足口・MTC)	—	7-5
		6-1



優勝して一言
 「嬉しいです。努力すれば報われるというか、練習ですね」(有馬)
 「今日は最高の出来でした。目的を持って努力し、良かったです」(松尾)

第2回8都県対抗親睦大会に神奈川優勝!!

遠来のお客様を歓迎するかのようには快晴の5月17日、サントリーTGで行われた8都県大会、地の利を生かし本県チームが優勝した。

鵜沼グリーンTC 新田 マサミ

何処までも青く晴れた美しい5月のある日、団体戦のため戸塚サントリーテニスガーデンにお邪魔しました。それぞれの想いを胸に秘めて若くて美しい監督と選手は(年齢の基準は私)みなぎる闘志と緊張で、それは素敵な顔になっていました。そうして私達50代の選手も晴がましさにちょっとハイになっていたとはいうものの、親善テニスを楽しむことが出来たと思っております。他県の昨日まで何の関わりも顔も知らない者同志が、ラケット一本で心が通じあいい一日を過ごす事が出来ました。同じ趣味を持つ者同志の触れ合いとはこうゆうものなのでしょう。役員の方々にはご苦労もおありでしょうが、これからも温かい企画を期待しております。私も楽しむ究極のテニスに向って細く長く続け

たいとおもっております。

試合結果

	埼玉	千葉	神奈川	東京	順位
埼玉		2-3	2-3	4-1	3
千葉	3-2		1-4	3-2	2
神奈川	3-2	4-1		4-1	1
東京	1-4	2-3	1-4		4

神奈川県チーム

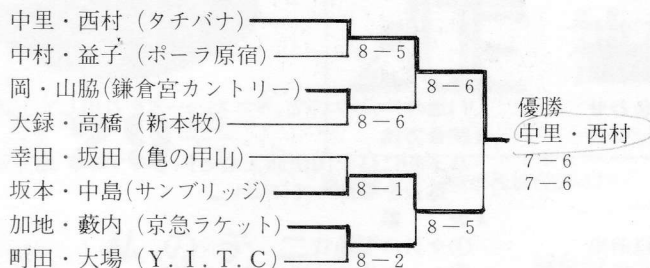
監督	関場 和子
No.1	田村・渡辺組
No.2	内田・原田組
No.3	横田・前田組
No.4	有馬・松尾組
50才以上	新田・富岡組



優勝杯をかこんで

MMC 6th 桑名杯 フレッシュ レディーステニス'90

6月18日～19日、荏原湘南スポーツセンターで4会場より勝ち進んだ64組で県大会が行なわれた。



坂本・中島組 中里・西村組

セミ・ファイナルを3-6から挽回して8-6で決勝に進出した中里・西村組と8-5で決勝進出を果たした坂本・中島組。緑したたるセンターコートでの決勝戦はがっぷり四つに組んでファーストセット7-6(中里・西村組)、いまやセカンドセット5-5の伯仲戦、坂本・中島組が6-5とリードし、あわやファイナルセットと観客がすわりなおした途端、6-6のタイブレーク、両組とも引くに引けぬ攻防戦、最後は坂本・中島組のボールが相手のベースラ

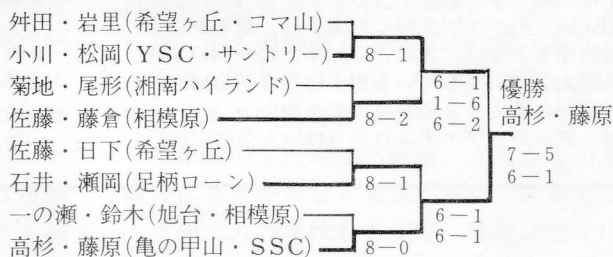
インをわってgame is over. 7-6、7-6で2時間の試合は、中島・西村組の優勝で幕。優勝組「嬉しい、勝った途端、疲れが消えた、集中力に波があって苦労した」、準優勝組「満足です、まだまだ余力ある、競った試合でこの上なく幸せ」という四人の弁、コートを取り囲んだ大勢の観客、応援組は「あんなに上手じゃ、練習しても追いつかない、観戦した甲斐があった、身近に感じた」……。これが桑名杯のすばらしい最終日でした。

第14回コカ・コーラ杯 高杉・藤原組初優勝!!



表彰状を手にした優勝・準優勝ペア

5月28・29日、荏原湘南スポーツセンターで本選が行なわれ、若さと思切りの良さを武器に高杉・藤原組が初優勝した。(参加 555組)



審判講習会

宇野タミ

「審判やってみませんか」と声をかけると、「プレイする方がいいわ」と皆さんおっしゃる。最近、国際試合や、国内のハイレベルの催しも多くなり、女子連盟の果たす役割も増す一方です。6月1日(金)、SSCに70名の参加を得、講習会が開かれました。

ソロチェアのやり方、ルール、ジャッジペーパーのつけ方、ラインパーソンの実技を、皆さん熱心に勉強しました。見るとやるとは大違い、ボールは左サイドを割っているのに、右手が出たり、声は出たけど手は出ないと大騒ぎ。3時

間がアッという間にすぎました。「選手が気持ち良くプレイ出来るように陰の力になるのが私達の仕事」を基本に、自分の試合にも役立つ審判をめざしていくつもりです。経験豊かな講師陣に加え、他県からの応援も6名あり、初めての方にもわかりやすかったと思います。来年は、あなたも参加してみたいかがでしょうか。

◆ 編集後記 ◆

今号は「ふれあい」をテーマに編集しましたが、楽しんでいただけましたか。又、ブロック別トーナメントの取材も行ってみました。取材をしながらも「ふれあい」を体験させられた気がします。原稿をお寄せ下さった方々をはじめ皆様のご協力、有難うございました。(茂原)

第12回 朝日レディーステニス大会

地方予選大会

都道府県単位で実施します。大会日・会場・問い合わせ・申込先・申込締切日・参加料等は地方予選大会一覧表の通りです。締切日までにお申し込み下さい。

★種目 女子ダブルス

★参加資格

- ①既婚者および満30歳以上(昭和35年12月末日以前出生)の独身女性。
 - ②自己の居住(住民登録)する都道府県より出場する。
 - ③以下の大会に出場した人は参加できない。
 - ・全日本選手権(予選も含む)
 - ・全日本ジュニア18歳以下の種目に出場した人は、その後10年間出場不可。
 - ・国民体育大会(本大会のみ、ジュニアと現在40歳以上のひとは除く)
- ★同大会に監督としての出場は可、選手兼監督での出場は不可。
- ★都市対抗出場経験者は可。
- ・全日本学生選手権(予選も含む)
 - ・平成元年、2年度全日本ベテラン大会出場者。
 - ・第12回全日本レディース軟式テニス全国大会出場者。
- ④本大会出場経験者の参加制限は次の通り。
 - ・2年連続全国決勝大会に出場した選手は、3年目の出場はできない。
 - ・全国決勝大会でベスト4に入賞した選手は、以降の大会に出場できない。
 - ・全国決勝大会で5位～8位に入賞した選手は、2ヵ年は出場できない。
 - ・全国決勝大会に3回出場した選手は、翌年から5年間出場できない。また、これまでに3回以上全国決勝大会に出場している選手は最も新しい年度の翌年から数えて5年間出場できない。

★使用球 ダンロップ・イエロー(12回大会指定球)

★服装

白地のテニスウェアと、テニスシューズを着用して下さい。

★試合方法

基本的には全国決勝大会と同じですが、地方予選大会一覧表を参照して下さい。

★表彰

- ①全員に参加賞
- ②1～3位のペアに賞とメダル

★全国決勝大会への出場

上位3ペアに監督(女性)1名を加え、7名が都道府県代表チームとして全国決勝大会への出場権を得ます。代表ペア棄権の場合は次点のペアが繰り上がります

全国決勝大会

★期日

11月6日(火)～9日(金)

★会場

11月6日 開会式・歓迎の夕べ
東京ベイヒルトン(予定)
7日～9日 東京・都立有明テニスの森公園ほか

★コートサフェイス ハードコート

★試合方法

試合は各都道府県代表47チームによる団体トーナメント戦。3セットマッチ(ノーアドバンテージ)6オール12ポイントタイブレイク(天候不順等の場合は8ゲームマッチまたは1セットマッチになることもある)その他については平成2年度日本テニス協会競技規則による。

★参加料

1チーム10,000円

★表彰

- ①全員に参加賞
- ②1～4位入賞各チーム選手にメダル
- ③1～4位入賞各チームに持ちまわりトロフィー、賞状

神奈川県予選大会

大会日・(予備日) 9月25・26・27日(9月28日)

会場名・所在地 本選 横浜市緑テニスガーデン

坪井能布子

試合方法 3セットマッチ ノーアドバンテージ6オール12Pタイブレイク

後援団体名 神奈川県、横浜市、川崎市、平塚市、相模原市の各教育委員会と各体育協会、各地区テニス協会

予選 横浜市 本牧テニスコート / 9月4・5・12日(予備・13日) 佐藤 洋子

横浜市 長浜テニスコート / 9月4・5・12日(予備・13日) 関場 和子

平塚市 桃浜庭球場 / 9月4・5・6日(予備・10日荏原SSC) 坪井能布子

相模原市 横山テニスコート / 9月4・5日(予備・6日) 二之宮恵子

川崎市 等々力庭球場 / 9月3・4日(予備・5日) 国広三和子